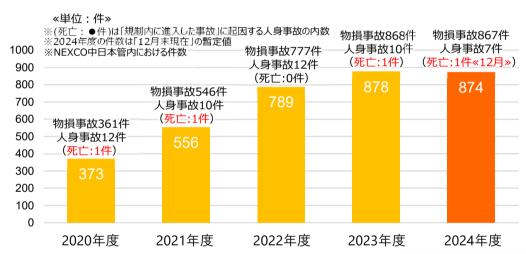
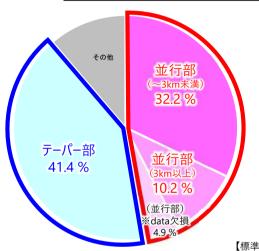
## 工事規制内進入事故防止の取組み

- ◆ 高速道路のリニューアル工事が進捗する一方で、高速道路上の工事規制内への進入事故が増加しております。過去5年間(2024年度は12月末まで)で工事規制内の作業員が被災し、死亡する事故が4件発生しています。
- ◆ 高速道路をご利用いただく際には、前をしつかり見て、運転に集中していただき、安全なご通行をお願いいたします。

## ≪工事規制内進入事故の発生件数推移≫

### ≪接触等箇所別の発生件数割合≫



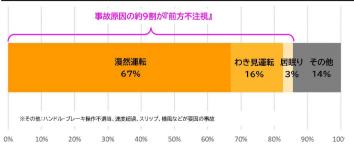


※分析対象は2021年度~2023年度の3年間で、 NEXCO中日本における物損、人身事故の件数

- 規制器材により物理的な車線制 限を開始する「テーパー部」において、発生件数割合が「41.4%」
- ■規制器材により作業範囲を区画する「並行部」のうち、規制開始位置から3kmまでに接触等する件数割合が「32.2%」

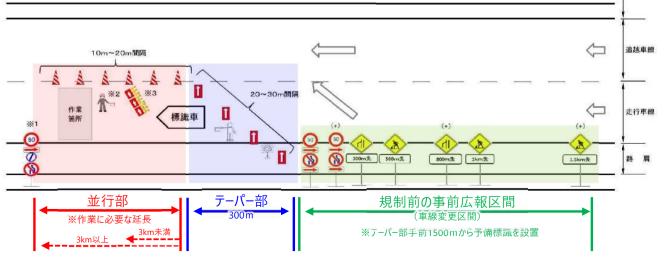
【標準的な規制形態:走行車線規制の場合(凡例)】

#### ≪工事規制内進入事故の原因割合≫



※分析対象は2018年度~2022年度の5年間で、NEXCO3社における物損、 人身事故のうち、交通管理隊の調書で確認ができたもの。

※その他:ハンドル・ブレーキ操作不適当、速度超過、スリップ、横風などが要因の事故



# 工事規制内進入事故防止の取組み

2025年1月29日 中日本高速道路株式会社 定例記者会見 資料4-3

#### ≪お客さまや作業員の安全を確保するための取組み≫

#### (並行部対策例)

(その他の対策)







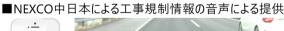




直起 車線 東線 大印板 大印板 大印板 (事線変更区間) 速度規制標識 後尾警戒車 (事前広報区間対策)

■X(旧Twitter)を活用した啓発動画の発信









■NEXCO3社合同の広報(HP掲載・リーフレット発刊など)





※工事規制箇所通行時の注意 点などが記載されています。









(工事規制情報の早期認知)